



利用者意識調査の結果

～携帯端末の対応周波数関連～

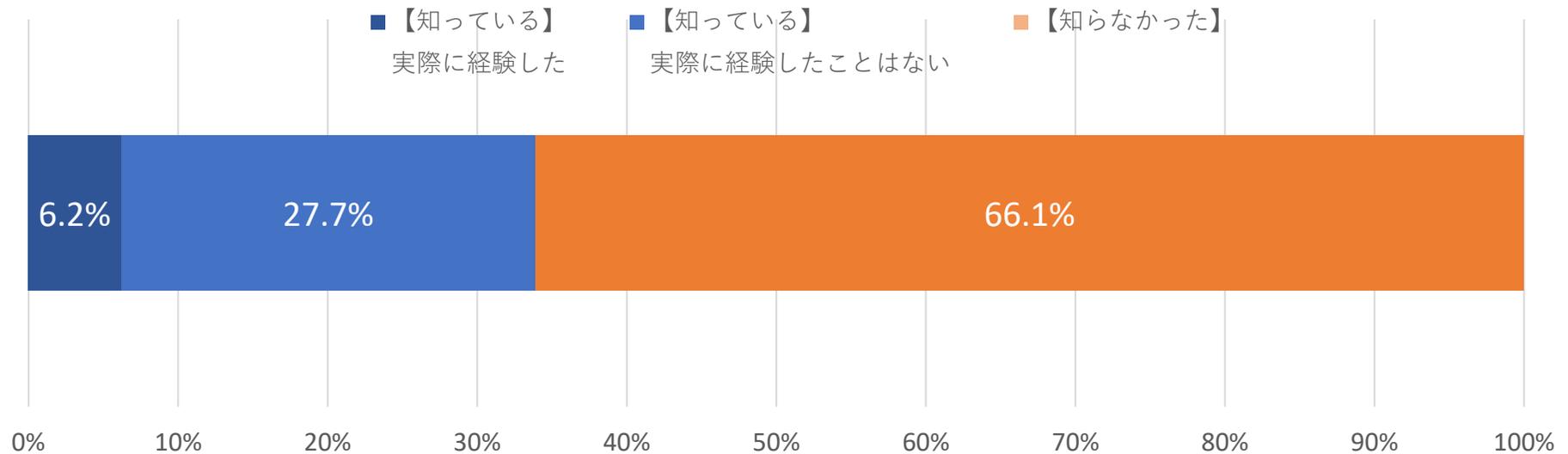
令和4年5月24日
事 務 局

調査概要

項目	内容
調査日程	2022年 3月9日（水）～11日（金）
調査種別	インターネット上のモニターによる調査（Webアンケート調査）
調査対象	一般の携帯電話利用者（属性ごとに均等になるようにサンプル数を調整） ※ 携帯電話料金を自身で支払っていない者は除外。
サンプル数	6,000人 12属性×500人 ①性別（男女）・・・2属性、 ②年齢（20代～70代以上 10代ごと）・・・6属性

調査結果① 端末により対応周波数が異なる場合があることの認知

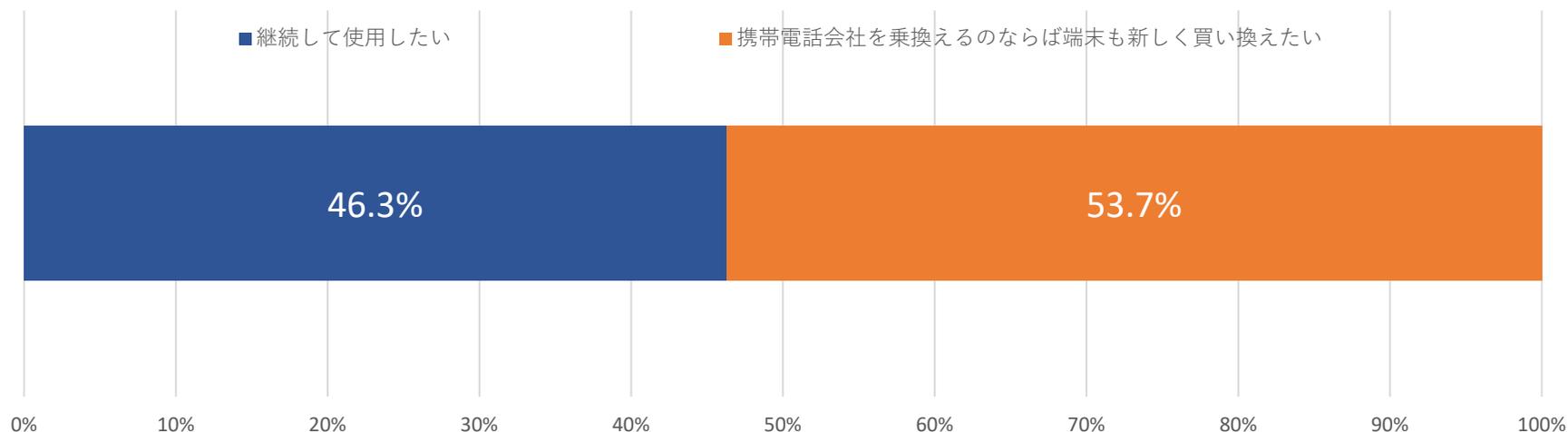
問 あなたは、携帯電話会社を乗換える際、現在使用している携帯電話端末を継続して使用しようとしても、その端末が乗換え先の携帯電話会社の周波数に対応していないと、通信が利用できなかったり、一定の制限（エリアが狭くなる、速度が低下する等）を受ける可能性があることを知っていますか。また、知っている方は、実際に経験したことがありますか。
(n=6,000(全員))



調査結果② 今後の乗換時の端末継続使用意向

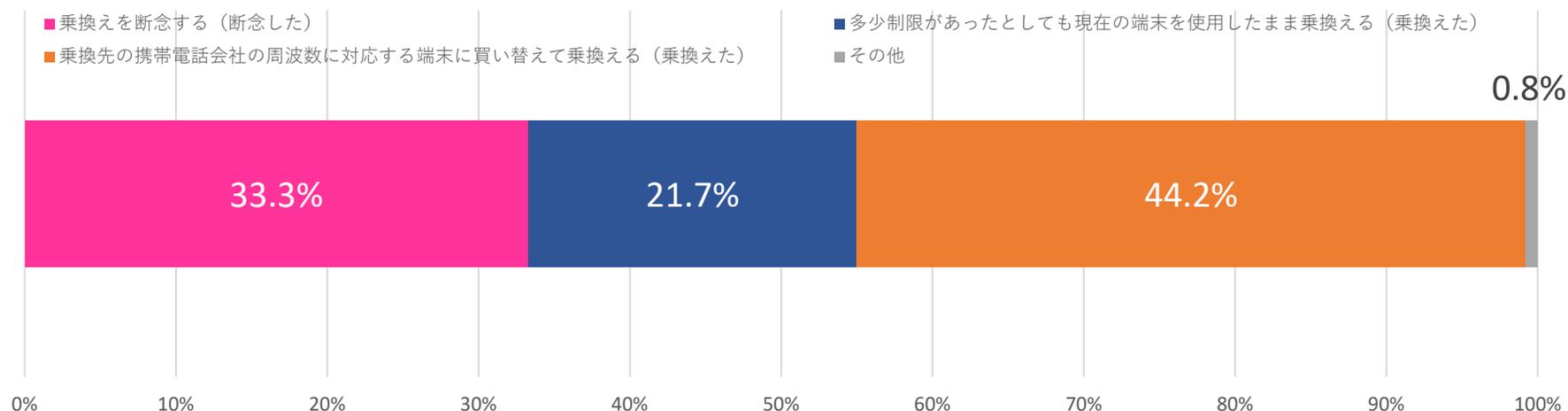
問 あなたは、今後、携帯電話会社の乗換えを行う場合、使用している携帯電話端末を変更せずに、そのまま継続して使用したいですか。

(n=510(他事業者への乗換えを検討している者))



問 現在使用している携帯電話端末が乗換え先の携帯電話会社の周波数に対応しておらず通信が一定の制限（エリアが狭くなる、速度が低下する等）を受けるとしたら、乗換えを考え直しますか。なお、先の間で「実際に経験した」と回答した方は、実際に対応した内容をお答えください。

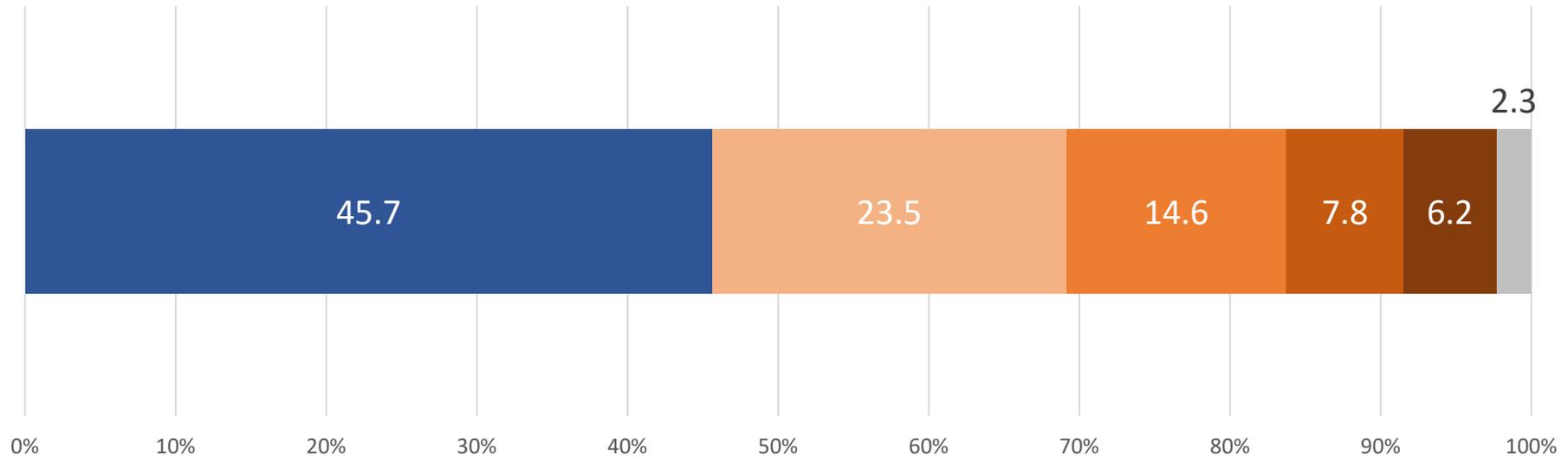
(n=510(他事業者への乗換えを検討している者))



調査結果③ 過去の乗換時の端末継続使用の割合

問 あなたは、他の携帯電話会社から現在の携帯電話会社に乗換えた際に、それまで使用していた携帯電話端末を変更しましたか。変更した場合は、その理由も合わせてお答えください。

(n=1,009(他事業者の新料金プランに乗換えた者))



■ それまで使用していた端末を変更せずに乗換えた

■ 携帯電話会社の乗換えに合わせて新しい端末が欲しかったから

■ 携帯電話会社の乗換えに合わせて端末が値引きされていたから

■ 3Gサービスから4G/5Gに切り替えたから

■ それまで使用していた端末が乗換え先の携帯電話会社の周波数やサービスに対応していなかったから(対応していないとの説明を受けたから)

■ その他

調査結果④ 複数キャリアに対応することで許容できる価格上昇

5

問 携帯電話端末には、大きく分けて、下記の2種類があります。

(A) 全ての携帯電話会社の周波数・ネットワークに対応しており、どの携帯電話会社と契約しても同じような通信性能を発揮出来る端末

(B) 特定の携帯電話会社の周波数・ネットワークに特化しており、それ以外の会社に乗換えて使用する場合、通信エリアや通信速度等に制限がかかる可能性がある端末

もし、対応する周波数・ネットワーク以外は、端末の外観や機能が全て同じ場合、あなたは (A) の端末を購入するために、(B) の端末と比べいくらまでなら価格の上昇を許容できますか。

(n=6,000(全員))

